

令和8年度 年間授業計画

教科：数学 科目：数学Ⅲ 単位数：4

対象学年：第3学年

使用教材	教科書：	新編 数学Ⅲ (数研出版)
	補助教材：	SUKEN NOTEBOOK 3TRIAL 数学Ⅲ 完成ノート (数研出版), 練習ドリル 数学Ⅲ 標準編 (数研出版)

教科 ( 数学 ) の目標

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 ( 数学Ⅲ ) の目標

【知識及び技能】	極限、微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数列や関数の値の変化に着目し、極限について考察したり、関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し数学的に考察したりする力、いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当時数
単元	関数	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
分数関数、無理関数のグラフが書ける		グラフ、関数	分数関数、無理関数のグラフが概ね書けている				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
逆関数が求められる。合成関数が求められる		教科書、問題集	逆関数が求められる。合成関数が概ね求められる	○	○	○	12
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
予習をしている。応用的な問題が解ける		解答例を見せる	予習をしている。応用的な問題が解けている				
単元	極限	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
公比の収束が理解できる		極限	公比の収束が概ね理解できている				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
limの計算ができる。複雑な問題も解ける		教科書、問題集	limの計算が概ねできている。複雑な問題も解けている	○	○	○	12
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
予習、復習をしている。応用的な問題が解ける		解答例を見せる	予習をしている。応用的な問題が解けている				
定期考査（中間考査）/返却と解説				○	○	○	1
単元	微分法	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
商の微分、合成関数の微分ができる		微分	商の微分、合成関数の微分が概ねできている				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
三角関数、log、指数の微分ができる		教科書、問題集	三角関数、log、指数の微分が概ねできる	○	○	○	30
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
予習、復習をしている。応用的な問題が解ける		解答例を見せる	予習をしている。応用的な問題が解けている				
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能		指導事項	知識・技能				
0		0	0				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
0		0	0				
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
0		0	0				
定期考査（期末考査）/返却と解説				○	○	○	2

1  
学  
期



単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当時数
単元	積分法とその応用	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
定積分の計算を用いて、示された部分の面積が求められる	定積分とその応用	定積分の計算を用いて、示された部分の面積が概ね求められている					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
x軸の周りに回転させた回転体の体積が定積分を用いて求められる	教科書、問題集	x軸の周りに回転させた回転体の体積が定積分を用いて概ね求められている		○	○	○	18
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
予習、復習をしている。応用的な問題が解ける	解答例を見せる	予習をしている。応用的な問題が解けている					
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
0	0	0					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
0	0	0					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
0	0	0					
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
0	0	0					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
0	0	0					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
0	0	0					
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
0	0	0					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
0	0	0					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
0	0	0					
定期考査（期末考査）/返却と解説				○	○	○	2
							合計
							140

3  
学  
期